
トラック入荷受付・予約システム ご紹介資料

2019年**月**日

一般社団法人 日本加工食品卸協会

Copyright 2019 一般社団法人 日本加工食品卸協会

1. トラック入荷受付・予約システム 構築背景／目的

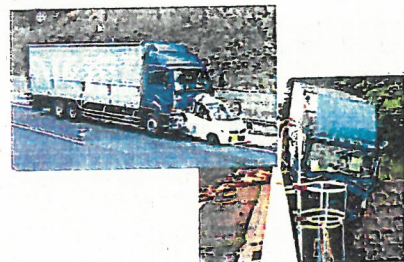
● トラック入荷受付・予約システム 構築背景

① 運賃・料金の収受ルール変更 (国土交通省HPより)
 ・「運賃」と「料金」の区別を明確化 ・「待機時間料」を新たに規定 ・附帯業務の内容をより明確化

② トラックドライバーの労働時間のルール (厚生労働省HPより)

(参考) <https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/kantoku/040330-10.html>

拘束時間	・1 日 原則13 時間以内 最大16 時間以内 (15 時間超えは1 週間2 回以内) ・1 か月 293 時間以内
休息期間	・継続 8 時間以上
運転時間	・2 日平均で、1 日あたり9 時間以内 ・2 週間平均で、1 週間あたり44 時間以内
連続運転	・4 時間以内



荷主がトラック事業者に対して、労働時間等のルールが守れなくなる行為を強要すると、荷主勧告の対象となり、**荷主名が公表される場合があります。**

● トラック入荷受付・予約システム化の目的

ICT (Information and Communication Technology) を利用し、運送業者と物流業者の情報を共有化し、作業効率を目的とする。

- ① トラック事業者は、トラックの稼働率上昇、ドライバー労働環境の改善
- ② 物流センター側は、倉庫内の作業効率改善、待機時間の把握

2.トラック予約・受付システムのポイント

◆ 事前準備



◆ 入構当日



Copyright 2019 一般社団法人 日本加工食品卸協会

3.トラック予約・受付システムの構築ポイント

- 一般社団法人 日本加工食品卸協会の会員様のご意見を機能に反映



一般社団法人 日本加工食品卸協会

Japan Processed Foods Wholesalers Association

◆ 物流効率化専門部会

 旭食品株式会社

ISC 伊藤忠食品

KATO
流通を最適ソリューション

KOKUBU

コンタツ株式会社

tokan

ACCESS

日本アクセス



日本酒類販売株式会社



三井食品株式会社



三菱食品



ヤマエ久野株式会社

Copyright 2019 一般社団法人 日本加工食品卸協会

4.トラック入荷受付・予約システム 入荷受付機能効果①

◆導入前

[受付簿 (手書き)]

会社名: _____ 入荷受付記録簿

品名: _____

NO.	受入品名	品名	品名 (単位)	数量	メーカー名	荷下り名	トラック 番号	トラック の重量	トラック の長さ	トラック の幅	トラック の高さ	トラック の台数	トラック の台数	トラック の台数	トラック の台数	トラック の台数	トラック の台数
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	

【物流業者】

いつ来て、いつ帰ったの？
どのくらい待ったの？

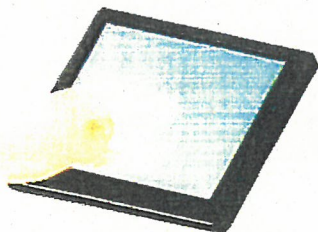
何時間作業したの？

何持ってきたの？

◆導入後

[受付簿 (タブレット or PC)]

■受付簿を電子化することでデータ管理



入退構管理

作業時間の把握

待機時間の把握

Copyright 2019 一般社団法人 日本加工食品卸協会

4.トラック入荷受付・予約システム 入荷受付機能効果②

◆導入前



受付順	1	2	3	4	5	6
6:00	トラック	トラック	トラック	トラック	トラック	トラック
7:00	トラック	トラック				
8:00	トラック					
9:00	トラック	トラック				
10:00	トラック					
11:00	トラック	トラック				
12:00	トラック					

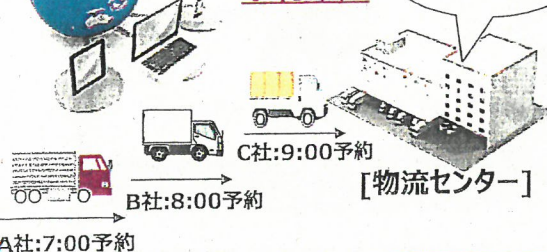
受付順で処理されるため多くは受付開始と同時に車両が集中

◆導入後

インターネット

予約確認

予約情報から作業要員決定



受付順	1	2	3	4	5	6
6:00	トラック	トラック	トラック			
7:00	トラック	トラック				
8:00	トラック	トラック				
9:00	トラック	トラック				
10:00	トラック					
11:00	トラック	トラック				
12:00	トラック					

Copyright 2019 一般社団法人 日本加工食品卸協会

6.トラック予約・受付システムの機能概要 (デモ有)

機能① 物流センター受付機能



- ・タブレット or パソコンによる受付業務のデジタル化 (情報収集)
- ・ドライバーへ待ち状況を表示 (物流センター側でバース管理可能)
- ・バース入構指示をドライバーの携帯電話へメール/SMSで送信
(直接バースへ移動する事で、受付事務所を経由する回数を削減。)

機能② 入構時刻の事前予約



- ・トラック事業者 or 倉庫業者 (代行) がWEBサイトから物流センターへ入構時刻を予約
- ・定期予約/不定期予約可能
(過去のトラック予約状況を表示し、順番待ちによる渋滞/待ち時間を軽減)

機能③ 車両の作業実績収集



- ・作業実績収集可能 (倉庫/企業単位) (CSV出力機能有)
車両毎に「入退構時間」、「待機時間」、「作業時間」の実績を収集

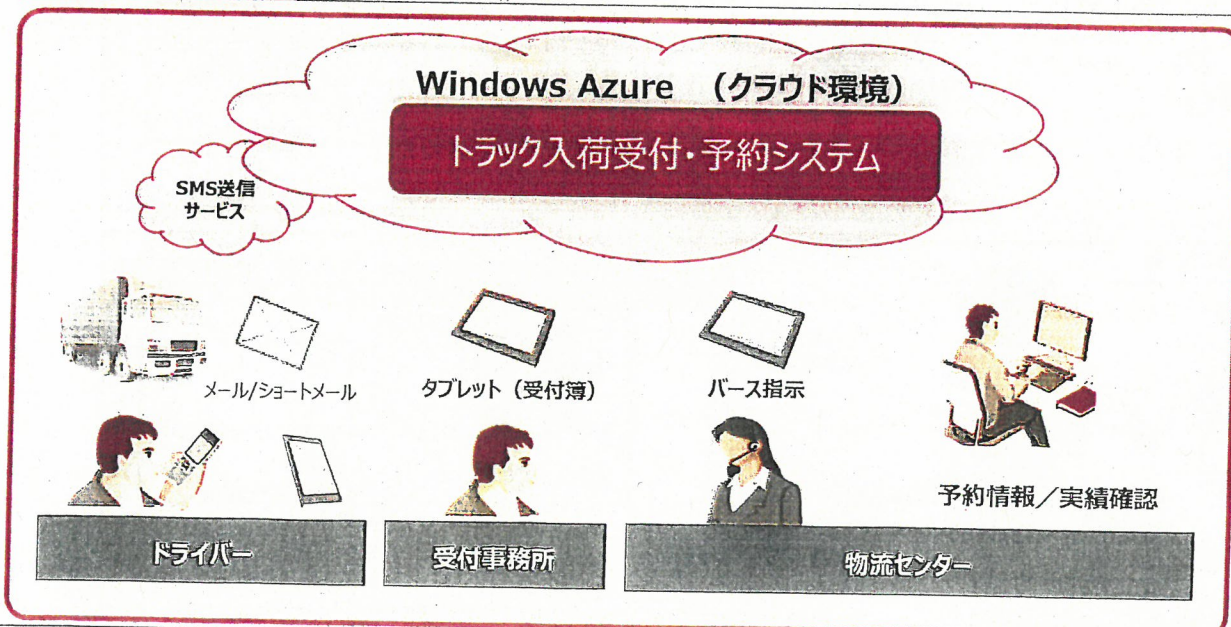
Copyright 2019 一般社団法人 日本加工食品卸協会

7.システム構成概要

ポイント① クラウド環境利用 (インターネット環境)

ポイント② ガラケーにも一部対応 (待ち時間情報の確認)

ポイント③ 初期投資の抑制



Copyright 2019 一般社団法人 日本加工食品卸協会